PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-063749 (43)Date of publication of application : 06.03.1998

12.04.2001

16.12.2003

(51)int.Cl. G06F 19/00

606F 17/60 606F 17/30 607G 1/14

(21)Application number: 08-222854 (71)Applicant: HITACHI LTD

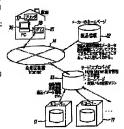
(22)Date of filing: 23.08.1996 (72)Inventor: KUBOTA HIROSHIGE

YAMADERA HITOSHI MASAJI SHIGEKI

(54) METHOD AND SYSTEM FOR PROVIDING COMMODITY INFORMATION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To support shopping by making it possible to retrieve the detailed information on a commodity detailed to be purchased by a user and which store cells the commodity at a discount price. SOLUTION: Commodity information is provided by retrieving an electronic commodity information database. The database are provided from plural stores and managed by a service provider 13. A user 15 can know the detailed information, price, etc., of a required commodity by accessing each database by using a store name, a commodity sort, a discount article or the like as a key and use the obtained data for shopping. A commodity to be purchased by mail order can be reserved by determining its nurchase on the way of access to the database.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted

registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公園番号 特開平10-63749

(43)公開日 平成10年(1998) 3月6日

共振表示條所

	G07G 1 G06F 18	5/24 1/14 5/21 5/40	330 310	F		
	G06F 1	5/21		F		
	15			F		
		5/40	3 1 0 1	F		
				310F		
			370Z			
	家爾亚書	次體末	請求項の数60	OL	(全 14 頁)	
亨順平8-222854	(71)出版人	株式会社	《会社日立製作所			
(22)· 州瀬 日 平成8年(1996)8月23日	(72)発明者	久保田	太栄			
		株式会	土日立製作所デ			
	(72)発明者					
	(co) The STI - ME			97 78	asanri	
	(72)発明者			ж —т	1280新椒	
	(74) 存棄 4					
	9駅 平8-222554 平成8年(1996) 8月23日	平成8年(1996)8月23日 (72)発明者 (72)発明者 (72)発明者	株式会 東京都 (72)発明者 東京都 東京都 株式会 (72)発明者 山中、 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 株式会 (72)発明者 東京都 大会 (72)発明者 東京都 大会 (72)発明者 東京都 大会 (72)発明者 東京都 大会 (72) 東京 (72) (72) (72) 東京 (72) (72) (72) (72) (72) (72) (72) (72)	#宋念社日立聲析所 東京都日 東京都一代田区中田駿 (72)堯明者 久保田 太県 東京都國分守市東亚 株式会社日立製作所子 (72)堯明者 山寺 仁 東京都國分守市東亚 株式会社日立整作所子 (72)堯明者 設、 茂曼 東京都国分守市東亚 株式会社日立整作所子 (72)堯明者 設、 茂曼	株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駅河台四 (72)発明者 大線 東京都延分寺市東座ケ隆一丁 株式会社日立製作所デザイン。 (72)発明者 山寺 仁 東京都延分寺市東座ケ隆一丁 株式会社日立製作所デザイン。 (72)発明者 設次 茂泉 東京都延分寺市東座ケ隆一丁 株式会社日立製作所デザイン。 (72)発明者 改次 茂泉 東京都延分寺市東座ケ隆一丁 株式会社日立製作所デザイン。	

(54) 【発明の名称】 商品情報提示方法及びシステム

(57) 【要約】

【課題】 ユーザが購入したい商品の詳細情報、その商品がどこで安く手に入れることができるかを検索可能として冒物の支援を図る。

【解決手段】 電子化された商品情報のデータベースを 検索することにより商品情報を提供する。データベース は、サービスプリバイダが多数の販売店から提供されて 管理される。利用者は、販売店名、商品ジャンル、特定 品の詳細情報、価格等をしり、買物に役立てることがで さる。また、遠信販売で購入できる商品については、デ ータベースへのアクセスの途中で購入を決定して申し込 むことができる。

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 電子化された商品情報のデータベースを 検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法に おいて、利用者が商品情報の地策方法を入りするステッ プと、複数の店舗名を表示するステップと、前記複数の 店舗名から任めの店舗名を利用者が選択するステップ と、選択された前記店舗において取り扱われている商品 を表示するステップとを有することを特徴とする商品情 報提示方法。

環境が限2 前記商品情報は、適信回線を介して、あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して提示されることを特徴とする請求項 1 記載の商品情報提示方法。 意味項3 3 表示された前記商品の中から利用者が任意の商品を選択するステップと、選択された前記商品に 購入予定として他の商品と区別するためのマークを表示 するステップとをさらに有することを特徴とする請求項 1 または 2 記載の商品情報提示方法。

【請求項4】 表示された前記商品が通信販売可能であ あか否かを表示するステップと、選択された前記商品を 通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステップ を有することを特徴とする請求項1、2または3記載 の商品情報提示方法。

【請求項5】 前記店舗名を、前記店舗の位置を示す地 図と共に表示することを特徴とする請求項1ないし4の うちいずれか1記載の商品情報提示方法。

【請求項6】 無練通信モデム使用することにより、利用場所を認識し、前に利用場所近傍の店舗及び前記店舗で取り扱う商品に関する情報を提示することを特徴とする請求項1ないし5のうちいずれか1記載の商品情報提示方法。

【請求項71 電子化された商品情報のデータベースを検索することにより商品情報を得る商品情報を示方法にないて、利用者が商品情報を乗方法としてはじめに店舗を選択して検索する方法を選択するステップと、複数の店舗名を表示するステップと、前記複数の店舗を利用者が選択すステップと、選択された制記店舗において取り扱われている商品を表示するステップとを有することを特徴とする商品情報展示方法。

【請求項8】 前記商品情報は、通信回線を介して、あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して提示されることを特徴とする請求項8記載の商品情報提示方法。

【請求項9】 表示された前記商品の中から利用者が任意の商品を選択するステップと、選択された前記商品に 購入予定として他の商品と区別するためのマークを表示 するステップとをさらに有することを特徴とする請求項 7または8思愛の商品情報提示方法。

[糖求項10] 表示された前記商品が通信販売可能で あるか合かを表示するステップと、選択された前記商品 を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ プとを有することを特徴とする請求項7、8または9記 載の商品情報提示方法。

【請求項11】 前記店舗名を、前記店舗の位置を示す 地図と共に表示することを特徴とする請求項7ないし1 0のうちいずれか1記載の商品情報提示方法。

【請求項12】 無線酒信モデム使用することにより、 利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗反び前配店 舗で取り扱う商品に関する情報を提示することを特徴と する請求項7ないし11のうちいずれか1記載の商品情 線根末方法。

【精求項13】 電子化された商品情報のデータベース を検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法 において、利用者が商品情報の検索方法としてはじめに 商品名または商品種別を選択して検索する方法を選択す るステップと、利用者が任意の商品名または商品種別を選択するステップと、著限された前記商品名をは前記 渡出するステップと、選択された前記商品名とは前記 商品種別に関連した商品を表示するステップとを有し、 約記商品を、それを取り扱う店舗名と共に表示し、前記 商品を取り扱う店舗が複数ある場合、複数の物記店舗名 を表示すること特徴とする商品情報提供方法。

【請求項14】 前記商品情報は、通信回線を介して、 あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して提示され るととを特徴とする請求項13記載の商品情報提示方 **

「請求項15] 表示された前配商品の中から利用者が 任意の商品を選択するステップと、選択された前配商品 に関,予定として他の商品と区別するためのマークを表 示するステップとをさらに有することを特徴とする請求 項13または14配報の商品情報提示方法。

【前求項16】 表示された前記商品が通信販売可能で あるか否かを表示するステップと、選択された前記商品 を適信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ プとを有することを特徴とする請求項13、14または 15記載の商品信報提示方法。

【請求項17】 無線通信モデム使用することにより、 利用場所を製蔵し、前記利用場所近傍の店値及び前配店 館で取り扱う商品に関する情報を提示することを特徴と する請求項13ないし16のうちいずれか1配銀の商品 情報提示方法。

【請求項18】 電子化された商品情報のデータベース を検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法 において、利用者が商品情報の検索方法として特売品を 検索する方法を選択するステップと、特売品を取り扱う 少なくとも1つの店舗各を表示するステップと、表示さ れた前記店舗があらた量のご品をを利用者が選択するス テップと、選択された前記店舗において取り扱われる特 売品を表示するステップとを有することを特徴とする商 同様解析示方法

【請求項19】 前配商品情報は、通信回線を介して、 あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して提示され ることを特徴とする請求項18記載の商品情報提示方 法。

【請求項20】 表示された前配特売品の中から利用者 が任意の特売品を選択するステップと、選択された前配 特売品に購入予定として他の商品と区別するためのマー クを表示するステップとをさらに有することを特像とす る請求項18または19記載の畜品情報提示方法。

【請求項21】 表示された前記商品が通信販売可能で あるか否かを表示するステップと、選択された前記商品 を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ プとを有することを特徴とする請求項18、19または 20記載の商品情報提示方法。

【請求項22】 無線通信モデム使用することにより、 利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗だび前記店 舗で取り扱う商品に関する情報を提示することを特徴と する請求項18ないし21のうちいずれか1記載の商品 情報提示方法。

【請求項 2 3 型子化された商品情報のデータベース を検索することにより商品情報を得る商品情報表示方法 において、利用者が商品情報の検索方法として特売品を 検索する方法を選択するステップと、利用者が検索しよ うとする特売品の商品名または商品種別に選出した特売 リップと、前記商品名または前記商品種別に関連した特売 協報の表示するステップとを有することを特徴とする商品 値報報表示方法。

【請求項24】 前記商品情報は、通信回線を介して、 あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して提示され ることを特徴とする請求項23記載の商品情報提示方 法。

【請求項25】 前記特売品を、それを取り扱う店舗名 と共に表示し、前配特売品を取り扱う店舗が複数ある場 合、複数の前記店舗名を表示することを特徴とする請求 項23または24智数の商品情報掲示方法。

【請求項26】 表示された前配特売品の中から利用者 が任意の特売品を選択するステップと、選択された前配 特売品に購入予定として他の商品と区別するためのマー クを表示するステップとをさらに有する構成とを特徴と する前求項23、24または25配載の商品情報提示方 法。

【請求項27】 表示された前配商品が通信販売可能で あるか否かを表示するステップと、選択された前配商品 を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ プとを有することを特徴とする請求項23ないし26の うちいずれか1記載の施品情報提示方法。

【請求項28】 無線遷信モデム使用することにより、 利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記店 舗で取り扱う商品に関する情報を提示することを特徴と する請求項23ないし27のうちいずれか1記載の商品 情報提示方法。

【請求項29】 選択した商品とそれを取り扱う店舗と を一覧表として表示するステップをさらに有することを 特徴とする請求項3、9、15、20、26のうちいず れか1記載の商品情報提示方法。

[請求項30] 選択した商品を取り扱う店舗の売場レイアウトを表示するステップをさらに有することを特徴 とする請求項3、9、15、20、26のうちいずれか 1記載の商品情報提示方法。

[請求項31] 電子化された解品情報のデータベース を検索することにより商品情報を得る商品情報表示シス テムにおいて、利用者が商品情報の検索方法を入力する 検索方は入力手段と、複数の店舗名を表示する店舗名表 ボ手段と、前述数の店舗名の毛型の店舗名を利用者 が選択する店舗名選択手段と、選択された前記店舗にお いて取り抜せれている商品を表示する商品表示手段とを 備えることを学数とする信品情報表示ストター

[請求項32] 前記商品情報は、通信回線を介して、 あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して提示され ることを特徴とする請求項31記載の商品情報提示システム。

【請求項33】 表示された前記商品の中から利用者が 任意の歯菌を選択する商品選択手段と、選択された前記 商品に購入予定して他の商品と区別するためのマーク を表示するマーク表示手段とをさらに備えることを特徴 とする請求項31または32配戦の商品情報提示システ ム。

「講求項34] 表示された前配商品が通信販売可能で あか否かを表示するステップと、選択された前配商品 を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ プとを有することを特徴とする請求項31、32または 33配載の商品付帳提示システム。

【請求項35】 納記店舗名を納記店舗の位置を示す地 図と共に表示する店舗位置表示手段をさらに備えること を特徴とする請求項31ないし34のうちいずれか1配 載の商品情報提示システム。

【請求項36】 無線通信モデム使用することにより、 利用場所を認識し、前記利用場所近例の店舗反び前記記 鋪で取り扱う商品に関する情報を掲示することを特徴と する請求項31ないし35のうちいずれか1記載の商品 情報提示システム。

【請求項37】 電子化された商品情報のデータベース を検索することにより商品情報を得る商品情報を課示シス テムにおいて、利用書が商品情報の検索方法としてはじ めに店舗を選択して検索する方法を選択可能な検索方法 選択手段と、複数の店舗をを表示する店舗名表示手段 と、前記被数の店舗名か石仕敷の店舗名を利用者が選択 する店舗を選択手段と、選択された前記店舗において取 り扱われている商品を表示する商品表示手段とを備える ことを特権とよる高品情報展示システム。

【請求項38】 前配商品情報は、通信回線を介して、 あるいは、その一郎を記憶媒体から取り出して提示され ることを特徴とする請求項37記載の商品情報提示シス テム。

【請求項39】 表示された前記商品の中から利用者が 任意の商品を選択する商品選択手段と、選択された前記 商品に購入予定として他の福品と区別するためのマーク を表示するマーク表示手段とをさらに備えることを特徴 とする酵求項37または38記載の商品情報提示システィ

【請求項40】 表示された前記商品が通信販売可能で あるか否かを表示するステップと、選択された前記商品 を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ プとを有することを特徴とする請求項37、38または 39記載の商品信報提示システム。

【請求項41】 前記店舗名を前記店舗の位置を示す地 図と共に表示する店舗位置表示手段をさらに備えること を特徴とする請求項37ないし40のうちいずれか1記 銀の店品情報提示システム。

【請求項42】 無線通信モデム使用することにより、 利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記店 舗で取り扱う商品に関する情報を提示することを特徴と する請求項37ないし41のうちいずれか1記載の商品 情報提示システム。

【請求項43】 電子化された商品情報のデータベース を検索することにより商品情報を得る商品情報提示シス テムにおいて、利用者が配偶体を検索が高しては めに商品をまたは商品観測を選択して検索する方法を選 択可能と検索方法選択手段と、利用者が任意の商品名ま たは商品観測を選択する商品へ、商品種別選択手段 選択された前記商品名または前記商品種別に関連した商 品を表示する商品表示手段と、前記商品をそれを取り扱 方に関係して表示し、前記商品をでれる取り表 ある場合、複数の前記店舗名を表示する店舗名表示手段 とを備えることことを特徴とする商品情報提示システ ム。

【請求項44】 前記商品情報は、通信回線を介して、 あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して提示され ることを特徴とする請求項43記載の商品情報提示シス テム。

【請求項45】 表示された前記商品の中から利用者が 任意の商品を選択する商品選択手段と、選択された前記 商品に購入予定として他の商品と図別するためマーク を表示するマーク表示手段とをさらに備えることを特徴 とする請求項43または44記載の商品情報提示システ ル

【請求項46】 表示された前配商品が通信販売可能であるか否かを表示するステップと、選択された前配商品 を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステップとを有することを特徴とする講求項43、44または 45配数の無息機器振示システム。

【請求項47】 無線通信モデム使用することにより、 利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗及び前記店 舗で取り扱う商品に関する情報を提示することを特徴と する請求項43ないし46のうちいずれか1配戦の商品 情報撮示システム。

【請求項48】 電子化された商品情報のデータベース を検索することにより商品情報を得る商品情報提示シス テムにおいて、利用者が商品情報を得る商品情報提示シス テムにおいて、利用者が商品情報的の検索が法として特売 品を検索する方法を選択することが可能な検索方法選択 手段と、特別品を取り扱う少なくとも1つの店舗名をら任 意の店舗名表示手段と、表示された前記店舗名から好 まから店舗名表示手段とを削力者が選択する店舗名選択手段と、選択 された前記店舗において取り扱われている特売品を表示 する特売品表示手段とを備えることを特徴とする商品情 解提示システム

【請求項49】 前記商品情報は、通信回線を介して、 あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して提示され ることを特徴とする請求項48記載の商品情報提示シス テム。

【請求項50】 表示された前記特売品の中から利用者 が任憲の特売品を選択する特予品選択手段と、選択され た前記特売品限外子定として他の商品と区別するため のマークを表示するマーク表示手段とをさらに備えるこ とを特徴とする請求項48または49転数の商品債報提 示システム。

【請求項51】 表示された前記商品が通信販売可能で あるか否かを表示するステップと、選択された前記商品 を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ プとを有することを特徴とする請求項48、49または 50記載の商品情報提示システム。

【繭求項52】 無統通信モデム使用することにより、 利用場所な認識し、前記利用場所近傍の店舗近び前記記 確で取り扱う商品に関する情報を提示することを特徴と する請求項48ないし51のうちいずれか1記載の商品 情報提示システム。

【請求項53】電子化された商品情報のデータベース を検索することにより商品情報を得る商品情報提示シス テムにおいて、利用者が商品情報機能の検索方法として特売 品を検索する方法を選択可能な検索方法選択手段と、利用者が高性が表まった。 出来する高名を選択可能な検索方法選択手段と、前面配合い ご選択する商品名。商品側型採手段と、前面配合い 定式時式商品名。商品側型採手段と、前面配合い には前面商品組別に関連した特売品を表示する特売品表 示手段とを備えることを特徴とする商品情報提示システ した。

【請求項54】 前記商品情報は、通信回線を介して、 あるいは、その一部を記憶媒体から取り出して提示され ることを特徴とする請求項53記載の商品情報提示シス テム。

【請求項55】 前記特売品をそれを取り扱う店舗名と 共に表示し、前記特売品を取り扱う店舗が複数ある場 合、複数の前記店舗名を表示する店舗名表示手段をさら に備えることを特徴とする請求項53または54記載の 商品情報処理方法。

【請求項56】 表示された前配商品が通信販売可能で あるか古かを表示するステップと、選択された前配商品 を通信販売で購入するか否かを利用者が選択するステッ プとを育することを特徴とする請求項53、54または 55配載の毎品情報提示システム。

[請求項 5 7] 表示された前記特先品の中から利用者 が任意の特売品を選択する特売品選択手段と、選択され た前配特売品に購入予定として他の商品と区別するため のマークを表示するマーク表示手段とをさらに備えるこ とを特徴とする請求項53ないし56のうちいずれか1 記載の商品情報研示システム。

【請求項58】 無線通信モデム使用することにより、 利用場所を認識し、前記利用場所近傍の店舗区が前配店 輸で取り扱う商品に関する情報を掲示することを特徴と する請求項53ないし57のうちいずれか1記載の商品 情報提示システム。

【請求項59】 選択した商品とそれを取り扱う店舗と を一覧表に表示する一覧表表示手段をさらに備えること を特徴とする請求項33、39、45、50、57のう さいずれか1記載の商品情報提示システム。

【請求項60】 選択した商品を取り扱う店舗の売場レイアウトを表示する売場レイアウト表示手段をさらに備えることを特徴とする前求項33、39、45、50、57うちいずれか1記載の商品情報提示システム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、商品情報提示方法 及びシステムに係り、特に、食料品、衣料品、日用品等 の商品の価格情報等を電子化して簡単に検索可能とし、 質物の支援を図るために使用して好適な商品情報提示方 法及びシステムに関する。

[0002]

【従来の技術】従来、商品情報は、新聞の折り込み等により配布される販売店毎のチラシ等から得るのが一般的であった。

[0003]

【発用が解決しようとする製型】前述のチラシにより商品情報を得る方法は、目的の品物の値で3感、どの店が一番安い物を気知るためには、多くの販売店毎のチラシを見て比較しなければならないために多くの手間を必要とし、また、チラシに掲載されていない品物についさ、完価が当らず、目的とする品物があるかでかも判らないという問題点を有している。また、チラシでは、品物の詳細について判らない点が多く、特売品等があって、購入のために販売店に行くとすでに売りれの場合も多いという問題点があり、そらに、初めての販売店の場合、売場等が判りにくい場合か多いという問題点があり、この場所の表情の表情がある。

【0004】質物リストを作成し、チラシから必要な品

物の値段、販売店を書き出すようにする方法もあるが、 この方法は、たくさんの品物についてこれらを書き出す ことが面倒であるという問願点を有している。

【0005] 本発明の目的は、前述のチラシによる商品 情報の提示の問題点を解決し、ネットワークを介して、 インタラウティブな操作で、ユーザが購入したい商品の 詳細情報、その商品がどてで安く手に入れることができ るかを検索可能とし、販売店毎の品物の比較、価格の比 較を容易に行うことができるようにして、質物の支援を 図ることのできる商品情報提示方法及びシステムを提供 することにある。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明によれば前記目的は、電子化された商品情報のデータベースを検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法において、利用者が臨品情報の検索方法を入力するステップと、複数の店舗名を表示するステップと、前記複数の店舗名が銀行するステップと、選択された前記店舗において取り扱われている商品を表示するステップとを選えることにより達成される。

【0007】前記目的は、表示された前記商品の中から 利用者が任意の協品を選択するステップと、選択された 前記商品に関大学として他の商品と区別するためのマ 一クを表示するステップとをさらに備え、また、前記店 舗名を、前記店舗の位置を示す場別と共に表示するよう にすることにより選択される。

【0008】 前記目的は、前記商品情報の検索方法として、店舗を選択して検索する方法、商品種別を選択して検索する方法、可能の1つを選択可能とすることにより、さらに、特売品を選択して検索する方法が指定された場合、店舗を選択して検索する方法、商品種別を選択して検索する方法のいずれかを選択して検索する方法のいずれかを選択して検索する方法のいずれかを選択して検索する方法のいずれかを選択可能とすることにより選成される。

【0009】前配目的は、選択した商品とそれを取り扱う店舗とを一覧表として表示するステップを備え、また、選択した商品を取り扱う店舗の売場レイアウトを表示するステップを備えることにより選収される。

【0010】また、前記目的は、前述の各ステップの処理を実行する手段を備えることにより達成される。

[0011]

【発明の実施の形態】以下、本発明による商品情報提示 方法及びシステムの実施形態を図面により詳細に説明す る。

[0012] 図1は本塾卵の一実施形態による商品情報 提示システムの全体構成を示すプロック図、図2は表示 用の入出力デバイスとして使用可能な各種機器の例を設 明する図、図3はデータ構成を説明する図、図4は本発 明の一裏施形態による商品情報提示システムの操作手順 を説明するフローチャート、図5~図1は操作の途中で の表示画面の例を示す図である。図1、図2において、 11は販売店であるスーパー、12はメーカーのホーム ページ、13はサービスプロバイジ、14は公衆回路 税、15は職会住宅、16はパソコン、17はプリン タ、18はモデム、19はマウス、20はモデム付きゲ ーム機、21はパッド、22はTV、23はリモコン、 25は次方向CATV用セットアップボックス(CAT VSTV)である。

(0013)本発明の一実施形態による商品情報提示システムは、図1に示すように、モデム18及びプリンタを有する顧客住宅15内のパソコン16と、商品情報を提供するサービスプロバイダ13と、商品の詳細な情報を提供しているメーカーのホームページ12とが公衆回線割14に接続されて構成される。そして、サービスプロバイダ13には、商品の販売店としての機関のスーパー11から提供される商品の価格情報、在単情報、イメージ情報等を含むデータベース、お買物計算ソフトが備まられる。

【0014】商品情報を知りたい顧客は、自宅内のパソコン10を使用して、サービスプロパイダ13に備えられるデータベースに公衆回線14を介してアクセスし、質物をする商品名、商店名等を入力して検索することにより、希望する商品情報を得ることができる。

[0015] 利用者が検索したい占側(商店名)は、予めサービスプロバイダが利用者の居住する自宅の住所から、その住所を中心とした一定の子経知難からその円内を利用地域として限定し、占額名を自動的に登録して利力となりまるとも可能だが、利用者がこのサービスを受けるときに、利期設定として、サービスプロバイダに登録している全店舗名から毎回検索したい店舗名を選択しておき、サービスプロバイダに登録しておくことも可能である。

【0016] 前述では、パソコンを使用してサービスプロパイダが持つデータペースを検索するとしたが、検索のための使用機器としては、図2(a)ー図2(c)に示すように、マウス19、図示しないキーボード等を入力装置として備えるモデム内蔵のパソコン16、係一株をとしてパッド21が接続されたモデム付き人人機20とこれに接続されたTV22、リモコン23により操作されるパソコン機能を持つモデム内蔵のTV22等であってよい。また、図2(d)に示すように、リモコン23により操作される双方向CATVS下B24を有するTV22であってもよい。この場合、図示しないが、公衆回線機に代わってCATV版にTV23が接続され、サービスプロパイダ13としての機能をCATV放れ、サービスプロパイダ13としての機能をCATV放

[0017] 前述において、使用機器にマウス19が償 えられていれば、表示面面上に表示される選択ボタンの 全ての選択は、マウス18によりクリックすることによ り行うことができる。また、ゲーム機のパッド、リモコ ンを使用する場合、パッド、リモコンのアップダウンキ

送局に持たせるようにすればよい。

一、決定キー、入力切替キーを、それぞれ、各パートの中の移動、決定、パート間の移動のために使用することにより表示画面上に表示される選択ボタンの全ての選択、機体を行うことができる。

【0020】前述において、利用者は、サービスプロバイダからの情報の全てを、公衆回線網またはCATV網といった通信回線を介して提供されるように説明したが、情報の一部を光ディスタのような他の大容量記憶域体に置き換えて利用することも可能である。例えば、入出力デバイスとして使用可能を機器は、図2(a)、

(b) に示すようなCDーROMデバイスを利用できる ものであり、これらの機器に対しては、CDーROMに 情報を記憶さて、サービスプロバイダが利用者に配布 するようにする。CD-ROMデバイスが内蔵させてい ない機器の場合、CD-ROMデバイスを接続して利用 すればよい。

【0021】また、このとき、CD-ROMには、データ量の多い、しかも刻々と変化することのないデータとして、基本画面の画面イメージデータや商品の写真をイメージデータ等の情報を記憶させておく。これにより、利用者は、写真イメージ等のデータ量の多いデータを通信回線を介して受け取る必要がなくなるので、サービスプロバイダとのデータ転送速度が遅い場合に有効である。また、通信回線網とのデータ転送速度が遅い場合に有効である。また、通信回線線を緩和し、回線使用料も彫刻することができるので、回線の凝雑を緩和し、回線使用料も彫刻することができると

[0022] そして、サービスプロバイダは、媒体の配布と、新しく取り扱う商品が増えることを考慮して、定期的に配布するようにすればよい。ここでは、CD-R〇Mを解に説明したが、メモリーカードやDVD(デジタルビデオディスク)、MO(死盤気ディスク)といった大容量直性媒体で配布してもよく、また、商品の写真等のイメージデータ等の情報を事前に利用者が利用している端末の配荷町能な2次機(ケルーディスクやDVD、MOなど)にダウンロードしておいて利用することもできる。この場合、データのダウンロードに同間がかるが、)度ダウンロードしておけば、サービス利用するかるが、)度ダウンロードしておけば、サービス利用するかるが、)度ダウンロードしておけば、サービス利用するからが、

のデータ授受をスムーズに行うことができるだけでな く、サービスプロバイダは配値媒体を配布する必要もな い。そしてデータに変更があった場合、変更箇所のデー タだけをダウンロードしなおせばよい。

【0023】次に、図4~図6を参照して本発明の一実 施形態の操作手順と表示画面の例とを説明する。

[0024] (1) 商品情報を知りたい順答は、自宅内のパソコン16を使用して、サービスプロパイダ13に構えられるデータベースに公衆回線14を介してアクセスし、あるいは、インターネット上に開かれているサービスプロパイダ13のホームページの商品情報提示のためのデータベースにアクセスする。これにより、例えば、図5(a)に示すように、「SHOPPINGNAVI」等のタイトルと探し方を選択するためのボタンとが表示される切別メニュー画面が表示される(ステップ401)。

[0025] (2)表示された疑し方を選択するための ボタンの店舗選択のボタンをマウス等により指示するこ とにより、図5(り)に示すように、このデータベース に商品データを提供している販売店であるスーパー等の 店名とこれらの店の位置を示す地図とが表示される(ス テップイ02、403)。

[0026] (3) 職務が関物をしたい店名を指示する と、その店で提供されている商品の写真等のイメージと 価格とが関5(c)に示すように複数商品についてチラ シのように表示される。このチラシの画像は、あたか も、紙にプリントされたように紙のエッジが裁断されて いるように、また、その間がまくれて表示される。この まくれは、次のチラシの画像があることを示しており、 この部分を指示することにより、ページをめくるように 次々とチラシの内容が変わってその店で販売している商 品で情報提供されている合ての商品についての表示が行 われる(ステップ404)。

【0027】(4) ステップ404で多くの商品を見ている途中で興味のある商品を見つけ、その商品の群細な情報を見たい場合、その商品の表示位置を指示することにより、図5(d)に示すように、その商品に関する群組な情報が表示される。ここで、表示値面内の「チラシに戻る」のボタンを指示すればチラシの表示に戻ることができる(ステップ405)。

【0028】(5)ステップ405の料糊情報を見て、その商品を資物の候補とする場合、表示面面内の「検 制」のボタンを指示すると、図5(e)に示すように、 チラシ内のその商品が表示されている位置に丸印等のマ ークが付けられる。次の商品を候補として探すのであれ ば、順にチラシの頁をめくってステップ404からの操 作を繰り返す(ステップ406、407)

【0029】(6) ステップ402で、表示された探し 方を選択するためのボタンの中の商品選択のボタンをマ ウス等により指示すると、図5(f)に示すように、こ のデータベースに登録されている商品ジャンル名が表示 され、その1つを指示(優元例では食料品を指示してい る)すると、図5(g)に示すように、そのジャンルの 小項目名が表示される(ステップ408、409)。

【0030】(7)ステップ409でそのジャンルの小 項目名の1つ、例えば、果物を指示さと、提供されて いる果物の写真等のイメージ、価格及び販売している店 名が図5(h)に示すように複数商品について、前述日 同様なチラシにより表示される。このチラシは、画面内 た表示されるチラシを示している質の下隅のまくれた部 分を指示することにより、ページをめくるように次々と 変わって販売している果物の全てについての表示が行わ れる(ステップ410)。

【0031】(8) ステップ410で多くの商品を見て いる途中で興味のある商品を見つけ、その商品の詳細な 情報を見たい場合、その商品の表示位置を指示すること により、図6(a)に示すように、その商品に関する詳 細な情報が表示される。ここで、表示画面内の「チラシ に戻る」のボタンを指示すればチラシの表示に戻ること ができる(ステップ411)。

【0032】(9)ステップ411の辞職情報を見て、 その商品受費物の候補とする場合、表示画面14の「候 揺」のボタンを指示すると、図6(b)に示さまうに チラシ内のその商品が表示されている位置に丸印等のマ ークが付けられる。次の商品を機補として禁すのであれ は、順にチラシの頁をめくってステップ410からの操 作を繰り返す(ステップ412、413)。

【0033】(10) ステップ402で、表示された探し 方を選択するためのボタンの中の「特売品選択」のボタ ンを守力ス等により指示すると、画面例を示していない が、特売品を店舗名から探すか密品から繋すかを選択す るためのサブメニュー画面が表示される(ステップ41 4)。

【0034】 (11) ステップ414で店舗名から探すとして「店舗選択」のポタンを指示すると、図6 (c) に示すように、このデータペースに商品データを提供している販売店であるスーパー等の店名が表示される (ステップ415,416)。

[0035] (12) 顧客が實物をしたい地名を指示すると、その店で特売品として提供している日替りの限定商品のリストが図6(d)に示すように表示される。このリストの日付けを指示することにより、その日の特売品のチラシが写真等のイメージと価格情報をにより、図6(e)に示すように表示される。多くの商品が特売として販売されている場合、画面内に表示されるチラシを示している国のまくれを表示している下海を指示することにより、ページをめくるように次々と変わってその店で販売している商品で情報提供されている全ての商品についての表示が行われる(ステップ418で商品を見ている金

中で興味のある商品を見つけ、その商品の解糊な情報を 良たい場合、その商品の表示依頼を指示することによ り、図6 (f) に示すように、その商品に関する詳細な 情報が表示される。ここで、表示画面内の「ナラシに戻 る」のボタンを指示すればテラシの表示に戻ることがで きる (ステップ419)。

【0037】(14) ステップ419の詳細情報を見て、 その商品を買物の契補とする場合、表示画面内の「検 舗」のポタンを掲示すると、図6(g)に示すように、 チラン内のその商品が表示されている位置に共印等のマ ークが付けられる。次の部品を模補として接すのであれ ば、ステップ418からの操作を繰り返す(ステップ4 20、421)。

[00038] (15) ステップ415で商品から探すとして「商品選択」のボタンを指示すると、画面例を示していないが、特売品に関する商品ジャンルがステップ408の場合と同様に表示され、その1つを選択すれば、ステップ409場合と同様にそのジャンルの小項目が表示される(ステップ424423)。

[0039] (16) その後、ステップ410~413の 場合と同様な画面が表示されるので、これにより、商品 から特売品の質物の候補を選択していく(ステップ42 4~427)。

【0040】 (17) ステップ407、413、421、 427で次の商品の選択を行わない場合、別の方法で商 品を探すことにするか否かが表示顧面により聞い合わさ れる。ここで、別の方法で商品を探すことを選択する と、ステップ401の初期メニュー画面に戻って、ステ ップ401からの操作を再度行うことができる(ステッ ブ428)

【0041】 (18) ステップ428で購入したい商品を探さないことを選択すると、これまでの操作で候補とした商品のリストを表示するかあかが表示面面により問い合わされる。ここで、リストの表示を行わないことを選択すると、ステップ401の初期メニュー面面に戻るがある。と、ステップ401からの操作を再進行うことができる(ステップ429、430)。 (19) ステップ429 でリストの表示を行うことを選択すると、図6(h)に示すように、前述までの操作で候補として上げておいた商品と、その商品の購入店、価格とがリストに表示され、「預度松舎む合計額が計算されて表示される(ステップ431)。

[0042] (20) 顧客は、このリストの商品、総額を 見て削除すべき商品があるか否かを判断し不要なものが あれば、リスト上のその商品の欄を指示して「削除」の ボタンを指示すると、その商品がリストから削除されて 新たなリストが作成され総額が再針算されて表示され る。その後、「プリント」のボタンを指示すれば、リス トがプリントアウトされる。このリストは、質物に出か けるときに持って行くことにより、店を回る順序等の買 物を効率的に行うための参考とされる(ステップ43 2、433)。

[0043] 前述の図6(h)に示したリストの例は、 商品と、その商品の購入店、価格とを1つのリスト内に 収納しているが、購入店毎にリストを作成するようにし でもよく、この場合、名店毎の支払額が提示できること になる。また、リスト内の商品の開を指示してマウスに よりダブルクリックを行えばよいようにすることができ る。

[0044] 前述した本発明の一実施形態は、買物に出かける前にデータベースを使用して買物のリストを作成し、その後の関物を効率的に行うことを可能にするものであるとして説明したが、本発明は、通信販売等のために通用することもできる。

【0045】次に、本発明を通信販売に適用した場合の 操作と表示画面の例について説明する。

【0046】 本発明を通信販売に適用する場合、前述した表示されるテラン上の通販可能な商品に「通販可能」のボタンを表示しておく。そして、例えば、前述したステップ418で、図7(a)に示すように、特売品のチラシのテレビと電話機とに通販可能のボタンが表示される。ここで、テレビの「通販可能」のボタンを指示すると、ステップ419の場合と同様に、その商品の詳細情報が表示される。

【0047】この詳細情報を見て購入することとして 「購入」のボタンを指示すると、図7(b)に示すよう に、税、配達料金込の価格、複数の配達可能日及び支払 方法を選択するボタンが表示される。そして、希望する 配達希望日と支払方法とのボタンを選択指示し、支払の ためのクレジット情報を入力すると、確認のための画像 が図7(c)に示すように表示されるので、配達して 払方法とを確認して、「はい」のボタンを指示する。

[0048] この情報は、データベースを管理している サービスプロバイダ13からその商品を販売しているス ーパー等に公乗の編編等を介して報告される。報告を受け たスーパーは、支払方法で指定されたクレジット会社と の間で支払の決済を行うと共に、指定された日に商品を 翻案に配送する。

【0049】 本発明の実施形態では、購入したい商品の 売場の詳細を表示するようにすることも可能である。こ の場合、サービスプロバイダは、販売店であるスーパー 等から売場のレイアウト情報を固定情報として提供して もらい、また、各商品の存在するレイアウト上の位置デ 一タを商品データと共に受けて、これらをデータペース 上に管理する。これにより、顧客の要求により商品の位 圏を売場レイアウト上に表示することができる。

【0050】この場合、例えば、前述のステップ431 の購入しようとしている商品のリスト表示画面に「売場 マップ」のボタンを表示させ、リスト上の商品と売場マップのボタンとを指示することにより、図7 (d) に示すように、売場のマップとその商品がある場所とを表示させるようにすればよい。そして、この表示画面に表示されている「プリント」のボタンを指示すれば、売場のマップをプリントアウトすることができる。

【0051】前述した本発明の実施形態は、商品を探す 指標として、販売店、商品ジャンル、特売品を使用し

て、これらから階層的に購入する商品を探すとして説明 したが、本発明は、商品名をダイレクトに入力して、そ の商品を扱っている各販売店を検索し、さらに、その商 品を最も安く販売している店を選択するようにすること もできる。

【0.052】この場合、例えば、前述したステップ40 8における商品ジャンルを選択する図6 (f) に示す表 示画像内の「商品ジャンル選択」のボタンの中に、「商 品名入力 | のボタンを設け、このボタンが選択された場 合、キーボードあるいは表示画面上に表示されるキーボ ードから商品名を入力させ、入力された商品の詳細情報 を表示してその確認を行わせ、確認がOKであれば、各 販売店におけるその商品の価格をチラシ上に表示する。 この場合、その商品を特に安く提供している販売店のも のについて安売り店強闘枠を表示するようにして、利用 者に対して注意を喚起することができる。また、価格の 安い順に表示するようにしてもよい。なお、表示画面上 に表示するキーボードは、例えば、図7(e)に示すよ うなものでもよく、このようにキーの配置を五十音配列 とすることにより、誰にでも容易に商品名を入力するこ とができる。もちろん、JIS配列のキーボードを表示 するようにしてもよい。

「0053」 前述では、操作を行う機器として、パソコン、TV等の家庭内に設置された機器を使用するとして、 防明したが、操作を行う機器として、PDA (バーソナル・ディジタル・アシスタント)等の携帯情報端末を使 用することもできる。この場合、携帯情報端末に無縁通 信モデムを内蔵させ、携帯電艦、PHS (パーソナル・ハンディホン・システム)等と組み合わせて使用すれ ば、前述の場合と同様に、歴外においても前述の場合と 同様に商品情報を得ることができる。また、GPS (グ ローバル・ポジショニング・システム)等の位置検索機 能と組み合わせれば、店までの案内、売増までの行き方 をも知ることができる。

【0054】また、前述の携帯情報端末を利用した場合、利用者は、家庭で適常サービスプロバイダに登録しておく検索対象の販売店に限らず、出先の地域の販売店及び商品情報にアクセスすることもできる。の場合、携帯情報端末が内蔵し、あるいは携帯情報端末に接続さ

れる無線通信モデムは、出先の最寄りの無線基地則と交信することになる。サービスプロバイダは、この無線基 地局の位置情報等から、利用者が現在層るエリアを識別 し、そのエリア内の販売店を検索できるように情報を提示する。

【0055】さらに、本発明は、前途において、商品の 詳細情報が表示されている画面の中の商品について、そ のメーカーがさらに詳細な商品情報等を提供するホーム ページ等を有している場合、その画面内にホームページ を見るためのボタンを表示しておき、利用者がこのボタ ンを選択したとき、メーカーのホームページにアクセス して、より詳細な商品情報、関連する他の商品の情報を 提示するようにすることができる。

[0056]

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、ネットワークを介して、インタラクティブな操作で、ユーゲが購入したい商品の弊阻情報、その商品がどこで安く手に入れることができるかを検索可能としているので、販売店毎の品物の比較、価格の比較を容易に行うことができ、買物の支援を図るために使用して好適である。【図面の循風と影明】

【図1】本発明の一実施形態による商品情報提示システムの全体構成を示すプロック図である。

図2】表示用の入出力デバイスとして使用可能な各種 機器の例を説明する図である。

【図3】データ構成を説明する図である。

【図4】本発明の一実施形態による商品情報提示システ ムの操作手順を説明するフローチャートである。

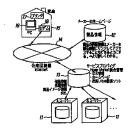
[図5] 操作の途中での表示画面の例を示す図である。 [図6] 操作の途中での表示画面の例を示す図である。 [図7] 操作の途中での表示画面の例を示す図である。 [符号の説明]

- 11 販売店であるスーパー
- 12 メーカーのホームページ
- 13 サービスプロバイダ
- 14 公衆回線網
- 15 顧客住宅
- 16 パソコン 17 プリンタ
- 18 モデム
- 18 tra 19 rpx
- 20 モデム付きゲーム機
- 21 パッド
- 22 TV
- 23 リモコン
- 24 双方向CATVセットトップポックス (CATV STV)

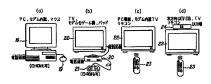
(10)

[図1]

[21]

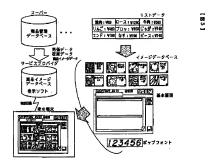


[図2]

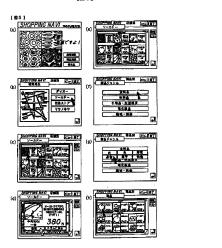


2

[⊠3]

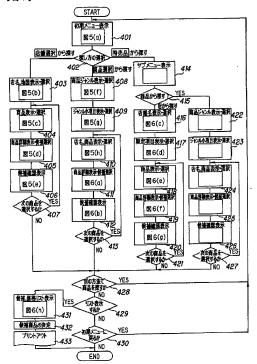


【図5】

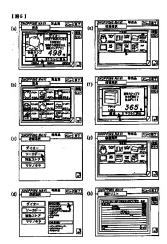


[図4]

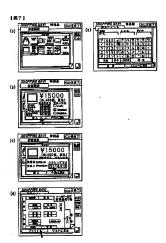
[図4]



[図6]



[図7]



```
【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
[部門区分] 筆6部門第3区分
【発行日】平成13年12月14日(2001.12.14)
【公開番号】特票平10-63749
[公開日] 平成10年3月6日(1998.3.6)
【年滿号數】公開特許公報10-638
[出願番号] 特願平8-222854
【国際特許分類第7版】
 G06F 19/00
     17/60
     17/30
 G07G 1/14
[FI]
 GO6F 15/24
 G07G 1/14
 GO6F 15/21
          330
     15/40
         310 F
```

【手続補正書】

【提出日】平成13年4月12日(2001.4.12)

370 Z

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 電子化された商品情報のデータベースを 検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法に おいて.

利用者の商品情報に関する検索要求に対して、複数の検 素方法を提供するステップと、 前記提供した複数の検索方法の1つの選択に対して、そ

前記検索結果に対応する商品情報を所定のレイアウトで 複数件表示するステップと、

前記検索された商品情報に対して他の商品情報と区別するなめのマークは与を受けなけるフラップと

るためのマーク付与を受け付けるステップと、 前記マークが付与された商品情報を集計するステップと

を有することを特徴とする商品情報提示方法。 【請求項2】 電子化された商品情報のデータベースを 検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法に

利用者の商品情報に関する検索要求に対して、店舗名選択と商品選択とを含む複数の検索方法を提供するステップレ

前記提供した複数の検索方法の1つの選択に対して、そ の検索を実行するステップと、 前記検索結果に対応する癌点情報を、商品の写真のイメ ージデータと価格と商品名とを含んで構成し、この商品 情報を所定のレイアウトで複数件表示するステップと、 前記検索された底品情報に対して他の商品情報と図別す るためのマーク付与を受け付けるステップと、 前記検マークが付与された商品情報に対してリスト表示を

前記マークが付与された商品情報に対してリスト表示を 受け付け、前記価格の合計金額を含むリストを表示する ステップとを有することを特徴とする商品情報提示方 法

【請求項3】 電子化された商品情報のデータベースを 検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法に おいて、

利用者が商品情報の検索方法を入力するステップと、複数の店舗名を表示するステップと、

前記複数の店舗名から任意の店舗名を利用者が選択する ステップと、

選択された前配店舗において取り扱われている商品情報 を、商品の写真のイメージデータと価格と商品名とを含 んで構成し、この商品情報を所定のレイアウトで複数件 表示するステップとを有することを特徴とする商品情報 提示方法。

【請求項4】 電子化された商品情報のデータベースを 検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法に おいて、

利用者が商品情報の検索方法としてはじめに店舗を選択 して検索する方法を選択するステップと、

複数の店舗名を表示するステップと、

前記複数の店舗名から任意の店舗名を利用者が選択する ステップと、 選択された前配店舗において取り扱われている商品情報 を、商品の写真のイメージデータと価格と商品名とを含 んで構成し、この商品情報を所定のレイアウトで複数件 表示するステップとを有することを特徴とする商品情報 提示方法。

【請求項5】 電子化された商品情報のデータベースを 検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法に おいて、

利用者が商品情報の検索方法としてはじめに商品名また は商品種別を選択して検索する方法を選択するステップ と、

利用者が任意の商品名または商品種別を選択するステップと、

選択された前記商品名または前記商品種別に関連した商 品情報を、商品の写真のイメージデータと商格と商品名 とを含んで構成し、この商品情報を列定のレイプウトで 複数件表示もステップと前記商品を、それを取り扱う 店舗名と共に表示し、前記商品を取り扱う店舗が複数あ る場合、複数の前記店舗名を表示するステップとを有す ることを特徴とする商品情報銀供方法。

【請求項6】 電子化された商品情報のデータベースを 検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法に おいて.

利用者が商品情報の検索方法として特売品を検索する方 法を選択するステップと、

特売品を取り扱う少なくとも1つの店舗名を表示するステップと.

テップと、 表示された前記店舗名から任意の店舗名を利用者が選択

するステップと、

選択された前配店舗において取り扱われる特売品の商品 情報を、廃品の写真のイメージデータと価格と商品名と を含んで構成し、この商品情報を所定のレイアウトで複 軟件表示するステップとを有することを特徴とする商品 情報提示方法。

【請求項7】 電子化された商品情報のデータベースを 検索することにより商品情報を得る商品情報提示方法に

利用者が商品情報の検索方法として特売品を検索する方法を選択するステップと、

利用者が検索しようとする特売品の商品名または商品種 別を選択するステップと、

前記商品名または前記商品種別に関連した特売品の商品 情報を、商品の写真のイメージデータと価格と商品名と を含んで構成し、この商品情報を所定のレイアウトで複 数件表示するステップとを有することを特徴とする商品 信報提示方法。

【請求項8】 前記商品情報は、通信回線を介して、あるいは、その一部が記憶媒体から取り出して提示されることを特徴とする請求項1ないし7のうちいずれか1記載の商品情報提示方法。

【請求項9】 表示された前記商品情報の中から利用者が任意の商品を選択するステップと、

選択された前記商品に購入予定として他の商品と区別す るためのマークを表示するステップと、

前記マークが付与された商品情報を集計するステップと をさらに有することを特徴とする請求項3または7記載 の商品情報提示方法。

【請求項10】 表示された前記商品情報が通信販売可能であるか否かを表示するステップと、

選択された前記商品情報を通信販売で購入するか否かを 利用者が選択するステップとをさらに有することを特徴 とする請求項!ないし7のうちいずれか!記載の商品情 報提示方法。

【請求項11】 前記店舗名を、前記店舗の位置を示す 地図と共に表示することを特徴とする請求項1ないし7 のうちいずれか1記載の商品情報提示方法。

【脚求項12】 初期股定として利用者が予め検索した い全店舗のなかから検索したい店舗名を登録するステッ プをさらに有することを特徴とする請求項1ないし7の うちいずれか1記載の商品情報提示方法。

【請求項13】 利用者の住所から所定距離に存在する 店舗名を利用者に提供するステップをさらに有すること を特徴とする請求項1ないしてのうちいずれか1記載の 森尽情報提示方法。

【請求項14】 利用者から位置情報を入手して、利用 者の利用場所を認識し、その利用場所で特定されるエリ ア内の店舗及び前記店舗で取り扱う商品に関する情報を 提示することを特徴とする請求項1ないし7のうちいず れか1配表の商品情報提示方法。

【前球項15】 所定のレイアウトで表示された商品情報からその商品情報の選択を受け付け、この選択に基づ いて群雄情報を表示させるステップをさらに備えること を特徴とする請求項1ないし7のうちいずれか! 記載の 高品情報掲示方法。

【請求項16】 電子化された商品情報のデータベース を検索することにより商品情報を得る商品情報提示シス テムにおいて、

利用者からの商品情報に関する検索要求に対して、複数 の検索方法を提供する検索方法入力手段と、

前記検索方法の選択入力に対応して、その検索を実行す る検索手段と、

る検索手段と、 前記検索手段による検索結果に対応する商品情報を所定 のレイアウトで複数件表示する商品情報表示手段と、 前記検索された商品情報に対して他の商品情報と区別す

るためのマーク付与を受け付けるマーク付与手段と、 前記マークが付与された商品情報を集計する集計手段と を備えたことを特徴とする商品情報提示システム。

【請求項17】 電子化された商品情報のデータベース を検索することにより商品情報を得る商品情報提示シス テムにおいて、 利用者からの商品情報に関する検索要求に対して、店舗 名選択と商品選択とを含む複数の検索方法を提供する検 索方法入力手段と、

前記検索方法の選択入力に対して、その検索を実行する 検索手段と、

前記検索手段による検索結果に対応する商品情報を商品 の写真のイメージデータと価格と商品名とを含んで構成 し、この商品情報を所定のレイアウトで複数件表示する 商品情報表示手段と、

示システム。

前記検索された商品情報に対して他の商品情報と区別するためのマーク付与を受け付けるマーク付与手段と 前記マークが付与された商品情報に対してリスト表示を 受け付け、前記価格の合計会額を含むリストを表示する リスト出力手段とを備えたことを特徴とする商品情報提